

佐賀県医療センター好生館 全自動免疫染色装置 調達業務仕様書

1. 機器構成

機器名				数量
全自動免疫染色装置				一式
品名	型番・規格	メーカー名		
内 訳	ベンチマーク ULTRA PLUS	518-119317	ロシュ・ダイアグノスティックス	1
	ベンタナ染色装置用 コントロールシステム UPC	518-119324	ロシュ・ダイアグノスティックス	1
	navify Pathology Lab Hub(L) ラックサーバー	518-114053	ロシュ・ダイアグノスティックス	1
	navify Pathology Lab Hub(L) SMP ライセンス (7年)	518-115296	ロシュ・ダイアグノスティックス	1
	薬用冷蔵ショーケース	MPR-S500H	PHC	1

2. 接続について

- ① 全自動免疫染色装置について、当館で運用している病理支援システムとの接続連携を想定している。
- ② 当館で運用している病理支援システムは、コンパス社の「StarPathology」であることを明示する。
- ③ 病理支援システムとの接続連携費は、今回の調達範囲に含むこととする。

3. その他納入に関して

- ① 令和8年3月31日までに、本仕様書に掲げる機器について、搬入・設置・据付・調整等を確実に完了し、安定した稼働ができるようにすること。
- ② 機器の搬入、設置調整、組み立て費及び接続費は、今回の調達範囲に含むこと。(一次側設備[電気・空調・給排水等]費用は含まない)
- ③ 納入前に、納入先担当者と納入スケジュールを確認し、合意の得られた日程で作業を進めること。また、計画書類を提出する等をし、情報の齟齬が無いように努めること。
- ④ 機器の設置調整にあたっては、当館スタッフとの協議の上、その指示によること。また、搬入の際には納入業者が立ち会うこととし、当館に損傷を与えないように注意を払うよう努め、必要がある場合、搬入経路に養生等を施すこと。
- ⑤ 当館の建物および設備等に損傷を与えた場合、納入業者の責任において現状復旧すること。
- ⑥ 機器設置にあたって、使用許可等関係行政機関への申請が必要な場合は、書類作成のための資料等を提供すること。
- ⑦ 機器やシステムの納入から起算して1年間は、それらの修理及び保守について無償で行うこと。

- ⑧ 落札業者及びメーカーにおいて、機器等に各種障害が発生した際に早急な復旧を可能にするサービス体制を構築しており、当館に対してその証明が可能であること。
- ⑨ 機器の故障や不具合に対して、夜間及び土日祝日、年末年始等当館の通常営業時間外においても修理等の対応、連絡体制が整備されていること。
- ⑩ 機器やシステムに関して当館からの依頼がある場合、30分～1時間以内に担当者が到着し、対応できる体制が整備されていること。
- ⑪ 操作マニュアルは、日本語版を当館が必要とする部数提供すること。
- ⑫ 納入期限までに、当館の指示や指定する条件に基づき、当館職員の立会いのもとで動作確認を行うこと。
- ⑬ 取り扱い説明に関する教育訓練は、当館の医療職員(医師・看護師・コメディカル等)2名以上に対し、当館が指定する日時・場所で行うこと。
- ⑭ 納入後1年間に行った調整及び修理等のすべての作業については、当館担当者に報告すること。
- ⑮ 納入後1年間は、必要に応じ、電話・現場立ち合いにより教育訓練を実施することとし、その経費については無償とすること。